

全日制 県立熊谷工業高等学校（電気科・建築科・土木科・機械科・情報技術科共通）

令和4年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 第1次選抜は学力検査を重視し、第2次選抜は、調査書の記録も重視する。
- (2) 部活動、ものづくり、資格取得に積極的に取り組んだ者を評価する。

選抜資料

○学力検査の扱い				……………	[500点]	
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 1 : 3)	……………	(225点)	} …… [350点]	
	特別活動等の記録の得点		……………	(100点)		
	その他の項目の得点		……………	(25点)		
○その他の資料	なし					

一般募集

- 第1次選抜（70%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③その他	④合計
500点	350点	実施しない	850点

- 第2次選抜（30%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
500点	609点	実施しない	1109点

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（100点）】

- 学級活動・生徒会活動・学校行事
 - 生徒会長、生徒会副会長、生徒会本部役員
 - 学級委員長、副学級委員長、各種委員会委員長、各種実行委員会委員長、各種実行委員会副委員長
 - その他評価できるもの
- 部活動
 - 以下の区分により得点を与える。（ただし団体種目においては、大会登録メンバーとする）
 - 運動部関係：関東大会以上の大会に出場したもの
 - 県大会以上の大会に出場し入賞したもの
 - 県大会に出場したもの
 - 地区大会に出場し入賞したもの
 - 部長、副部長であったもの
 - その他活動状況が優れていて評価できるもの
 - 文化部関係：関東大会レベル以上で入選したもの、またはそれに準ずるもの
 - 県レベルで金賞またはそれに準ずるもの
 - 地区レベルで金賞、または県レベルで入選のもの
 - 地区レベルで銀・銅賞またはそれに準ずるもの
 - 部長、副部長であったもの
 - その他活動状況が優れていて評価できるもの
- 展覧会・コンテスト等
- 調査書の「5その他」欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるもの

【その他の項目の得点（25点）】

○資格取得等

英語検定、漢字検定、数学検定、理科検定、パソコン検定、アマチュア無線技士、柔剣道の段位
新体力テストA など

○総合的な学習の時間の記録

特に顕著な活動がある場合に得点を与える。

第2志望

全ての学科において、相互に第2志望を認める。

その他

なし

全日制 県立熊谷工業高等学校（電気科・建築科・土木科・機械科・情報技術科共通）